

## 新しい起業チャンスをつくろう 経営者ら260人集う

松江 神在月縁むすび全国大会

にしていくのが目的で、初めて開催された。毎年十一月（陰暦十月）に神在月として全国から八百万（やおよぶ）の神々が集まるとされてきた出雲地方。この地で、現代の、出合いの場を提供していこうと企画された。

会場では、英国の市場アナリストとして知られるピーター・タスカ氏が、「企業家精神の回復と日本の元気の回復」と題して基調講演。二十一世紀の世界のビジネス環境から考える日本の立場などについて説明した。続いて、地球時代の社会の仕組みと、産・官・学のかかわり、ビジネスの役割をテーマにしたパネルディスカッション。テーマを限定しない分科会などが開かれた。

同実行委員会では「この大会が回を重ねることで実現した出合いやネットワークで、新しいチャンスが生まれていくとすれば…」と話していた。

ビジネスなど多くの分野で新しいチャンスをつくろうというユニークな「神在月縁むすび全国大会」（同実行委員会など主催）が二十六日、松江市内のホテルで開かれ、全国から集まった企業経営者や行政の企画担当者ら約二百六十人が、基調講演やパネルディスカッションに参加した。

広い交流を通して地域から世界に発信する新しい価値観を創造し、ビジネスを含めた「起業」のきっかけ  
……  
ビジネスなどに  
関して新しいチ  
ャンスを探る  
「神在月縁む  
すび全国大会」

